

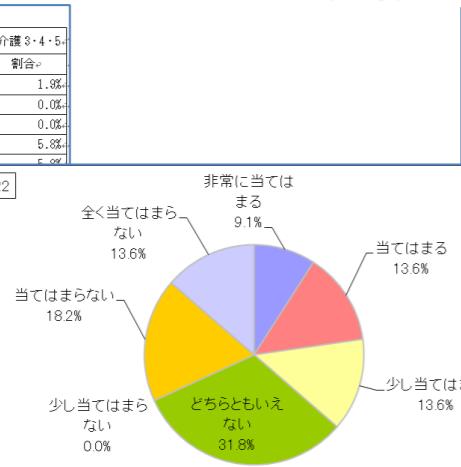
デベロから訪問入浴のスタッフ様へ、研修会のご案内です!!

入浴福祉レベルアップセミナー大阪教室

プログラム①
10:00~11:00

訪問入浴介護の実態とこれからの課題 ~入浴の特性を活かした連携ポイント~ 『訪問入浴介護の実態調査から見えたこと』

介護度別にみた「その他」と回答(自由記載)の分類の比較			
分類カテゴリー	要支援1・2	要介護1・2	要介護3・4・5
老々介護	0.0%	0.7%	1.3%
日中独居	0.0%	0.0%	0.0%
独居	0.0%	2.1%	0.0%
介護力	8.3%	1.4%	5.3%
ADL	20.3%	6.8%	6.2%
医療器具装着者	0.0%	3.5%	2.2%
発病	4.2%	0.0%	0.0%
認知症	0.0%	2.8%	0.0%
医療ニーズ	0.0%	1.4%	0.0%
難病	4.2%	0.7%	0.0%
ターミナル	0.0%	4.2%	0.0%
燃費	0.0%	1.4%	0.0%
体格	4.2%	0.0%	0.0%
骨折	0.0%	0.7%	0.0%
精神疾患	0.0%	0.0%	0.0%
精神的配慮	45.3%	70.8%	0.0%
設備	12.5%	3.5%	0.0%
経済的理由	0.0%	0.0%	0.0%
分類された総数	100.0%	100.0%	100.0%



平成27年度実施の実態調査から見えた訪問入浴の実態と課題について解説します。

- ①「訪問入浴介護事業の実態調査」の結果から見えたこと
- ②「医療連携や困難事例の検証」
- ③「人工筋肉(ロボットスツール)を用いての業務の効率化の検証」

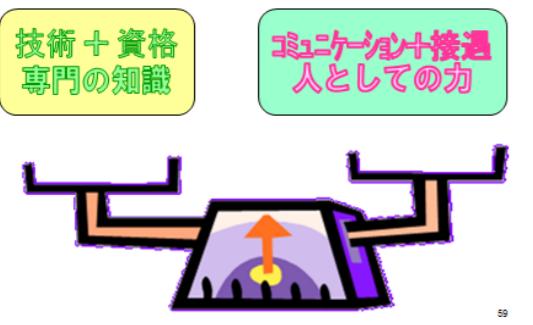
今後の訪問入浴介護をご利用者・介護従事者と人材の確保・介護保険制度といったそれぞれの視点から考え、これから事業所・従事者に求められる要素などポイントを交えて考えましょう。

プログラム②
11:10~12:00

入浴介助の基本点



バランスの大切さ



ヒヤリハット傾向分析

- 搬出入時器物破損の減少
- 事前訪問時のチェック機構の強化
- 分割浴槽の使用・高齢者の住宅環境の変化
- セッティング・メンテナンス、入浴中(ケガ)は依然として高い
- 現場管理能力、チェック機構の役割分担は明確か?
- 移動・移乗のトラブルの急上昇
- 高齢者の体格の変化。
- 多様化する環境(住宅・ご利用者)に対応できる幅があるか?
- 感染症の減少…?
- 消毒手順等感染症対策は万全か?

入浴介助の基本点

前半の講義内容、「訪問入浴介護事業の実態調査」の結果から見えたことを踏まえ、入浴介助時に大切な「接遇(マナー)」、「ヒヤリハット」についての基本点を再度確認ていきましょう。

プログラム③
13:00~14:20

グループワーク 『入浴介助の工夫』



午前中の講義の応用編として、安全に入浴介助を行うための工夫をグループで考えていきます。入浴介助の場面を念頭に置いて、ハードとソフトの両面から最良の方法を検討していきましょう。

プログラム④
14:30~16:00

訪問入浴介護意見交換会



セミナーの締めくくりとしてまして、訪問入浴介護の意見交換会を行います。ゆっくりお話しできるよう、1時間半の時間を用意しております。日々の業務において疑問に感じていること、お悩みになっていることを他の事業所の参加者の方と話し合い検討していきましょう!

デベロ老人福祉研究所の講師陣がバックアップいたします!!

※プログラム等については、予告なしに変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

開催要項

◆日 時 平成28年7月23日(土)10:00~16:00

◆場 所 エビスビルAAホール 大阪府大阪市中央区淡路町3丁目2-9

◆定 員 25名

※どなたでも受講できます。個人様でもお申し込みいただけます。
※応募人数が15名以下の場合は中止になる可能性があります。
予めご了承ください。

◆参加費用 お1人様 16,200円(税込)

※他社製メーカーの入浴車をご使用されているお客様は
受講料が32,400円(税込)になります。

◆申込締切 7月19日(火)



申込用紙にご記入の上、FAXにてお申込みください。
後日受講料の請求書を発送いたします。受講料は、
請求書等到着後、原則開催3日前までに、請求書記載の銀行口座へお振込みください。弊所にて入金確認後正式なお申込みとさせていただきます。

(キャンセルの場合、受講料の返還はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。)

デベロ老人福祉研究所

310-0841 茨城県水戸市酒門町1744-2
029-247-2211 (代) FAX 029-247-2214